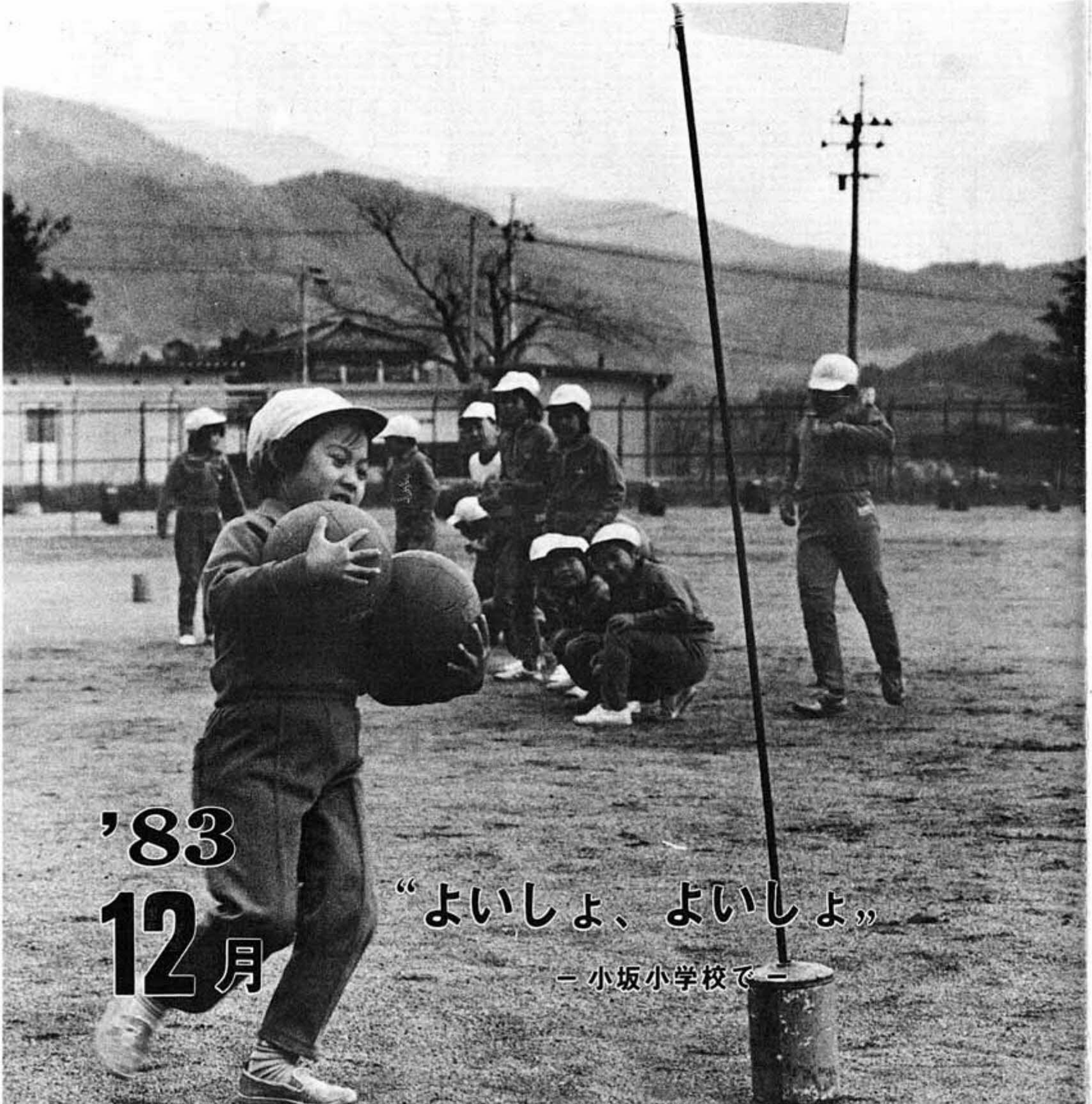
広報
くにみ
No.126
昭和58年12月15日
発行・編集　国見町企画課

おもな内容

年末年始の
交通事故防止・防犯運動……2～3
町政モニターサロン……4
あの人この人（佐藤和夫さん）……5
おしらせ……6～7
公民館だより……8～9
わだい……10



'83
12月

"よいしょ、よいしょ"
－小坂小学校で－

年始の
止・防犯運動

県議会議員、町議会議員、参議院議員、衆議院議院選挙と、選挙に明け暮れた一九八三年も、残すところあとわずかになりました。

これから年末年始にかけ、忘年会や新年会などお酒を飲む機会が多くなります。

毎年、飲酒運転や交通事故が多発するのもこの時期です。歩行者の方も運転者の方も、交通事故にあわぬよう、起こさないよう十分注意いたしましょう。

また、年末年始は、空き巣やスリ、ひったくりなどの被害が増える時期でもあります。家を留守にする時は、隣にひと声かけ、戸締まりを点検しましょう。

家族そろって、明るい正月を迎えられるよう、みんなで交通事故防止、防犯運動をすすめましょう。

安全は　あなたのマナーとルールから

県内の交通事故死が、異常発生し、十一月三十日現在で百六十八名で、昨年同期と比べ二名の増となっています。県警では、「交通事故多発警報」を発令し、注意を呼びかけていますが、これから年末年始にかけ、お酒を飲む機会が多くなります。飲酒運転は絶対にやめましょう。

また、統計でみると、運転を始めてから三十分以内が、最も交通事故を起こしています。近くに出かけるときでも、シートベルトを忘れず、安全運転に心がけましょう。

安全運転は子どもと老人の安全確保から

◇**子ども、お年寄りは**

○道路へのとび出しはやめましょう。

○車のすぐ前、すぐ後の横断はやめましょう。

○横断歩道は正しく渡りましょう。

◇**運転者は**

○子どもやお年寄りを見かけたら、徐行して、いたわり運転に心がけましょう。

夜間および積雪・凍結時の交通事故防止

◇**冬道の安全運転は**

①スピードを十キロ程度落して安全走行しましょう。

②急ブレーキ、急ハンドルの操作を避けましょう。

③適正な車間距離を保って走行しましょう。

④カーブは必ず減速して進行しましょう。

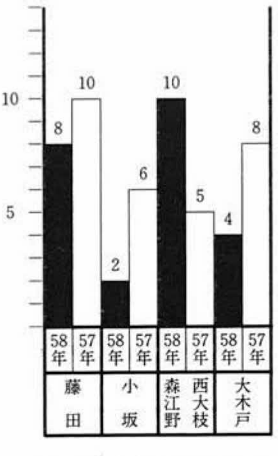
⑤交差点や横断歩道は必ず減速して接近し、安全を確かめて走行しましょう。

⑥視界が十分に確保されないときは、確実に減速徐行しましょう。

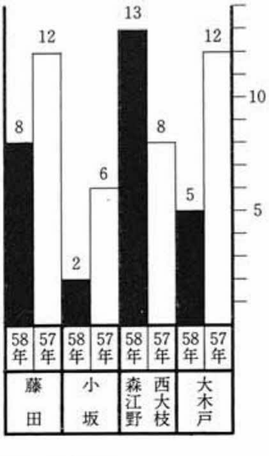
交通死亡事故〇 千日達成を

十一月三十日現在、国見町では交通死亡事故〇継続日数が八百七十一日となっています。昭和五十九年四月七日には千日達成となります。みんなで、交通事故には十分注意し、ぜひ交通死亡事故〇千日を達成しましょう。

地区別交通事故発生件数
(58.11.30現在)



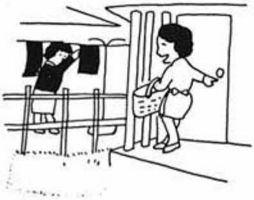
地　区　別　傷　者　数
(58.11.30現在)



年末

交通事故防

ゆく年くる年 笑顔で防犯



空き巣などの、ドロボウの六〇パーセントは、カギのかけ忘れた玄関や、開け放しの窓から入っています。

○ちょっとそこまで、ついうっかり――というカギのかけ忘れが一番多く被害にかかっています。
○買物時間の午後二時～四時と、熟睡時の午前二時～四時は、侵入ドロボウの暗躍タイムです。お出かけの際は、必ず、もう一度戸締まりを点検し、隣にひと声かけてください。

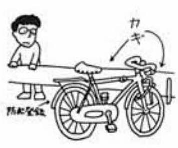
スリやひったくりにご用心！

○歳末セールなどで混雑する、デパートやスーパーなどでは、スリや置引きに注意しましょう。
○集金や支払いのため、現金を持ち運びするときや、銀行や郵便局などに出入りする場合は、ひったくりにあわないように注意しましょう。
○ハンドバックは、しっかり脇にかかえて持つようにしましょう。

雑踏による事故を防止しよう

年末年始は、買物、帰省、初もうでなど、たいへん混雑しますので、お互いに注意しましょう。
○混雑する場所では、われ先にと人を押したり、割り込んだりしないようにしましょう。
○催物などでは、係員や表示に従いましょう。
○お年寄りや子どもは、なるべく混雑しない時間を選ぶようにしましょう。

自動車盗 自転車盗にご用心！



○自動車から離れるときは、エンジンキーを抜きとり、必ずドアロックをしましょう。
○自転車には、防犯登録をし、自転車を置くときは、必ずカギをかけましょう。

少年非行を防止するために

年末から年始にかけては、冬休み、正月休みが重なって、子どもの余暇時間が多くなり、お年玉などで小遣いも豊富になるうえ、忘年会、クリスマスパーティーなどで、飲酒、喫煙も行われやすくなります。

家庭の指導がたいせつですので、子どもの生活に注意し、暖かい愛情と、厳しさのある指導で、けじめのある生活をさせましょう。

―家族そろって明るく楽しい正月を―

町政モニターサロン

もうすぐクリスマス

佐藤玲子

「クリスマスってなあに？」
「イエス様の誕生日よ」
「イエス様って、だれ？」
「神様の子どもよ。私たちを救ってくださるために、この世に生まれたの。」
「ふう～ん……だから、しあわせなんだね、よかったね！」

◇　◇　◇

ある日の、娘との会話である。
世の中、いろんな事があっても、家庭の中で守られている小さな子どもたちには無縁なことが多い。
いまごろになると、何のプレゼントにしようかな？と、あれこれ考えているのは、大人も小どもも同じでしょう。年中行事の中でも、大きな楽しみがあるのは、みえない世界への、夢とロマンがあるからでしょう。
サンタクロースがいると信じている子どもたちは、目が輝いてきます。恵まれた時代、あふれたものをかきわけて探してみましょう。子どもたちが大きくなったとき、思い出してほしいから……。

◇　◇　◇

私たちが子どものころはというと、戦後の貧困のまっただ中、入植した開拓の生活は、想像できないほどひどく、父は勤めに出なければならなかった。いまは、あたりまえになったけれども、当時、珍しい兼業生活だった。
そんな中、クリスマスの日は、ちょっと違っていた。夕方、縁側の雨戸が、カタッと音がする。「あっ、来た」とんでいくと、あるある、本とか、羽子板とか、プレゼントが置いてある。少し過ぎると、父は何くわぬ顔で帰って来る。毎年、繰り返された。
クリスマスの日のできごと。「お前たちがよく手伝ってくれるからだよ。」と、母は言っていた。だから、私たち姉妹は、本気でサンタクロースを信じていた。
懐しい思い出。貧しい中でも、さわやかな夢を与えてくれた両親に感謝をしている。

◇　◇　◇

リンドグレーンの童話「ピチピチカイサとクリスマスのひみつ」は、くり色の目をした元気な女の子カイサと、おばあさんが出てくる。どんなクリスマスを迎えるでしょう。「カイサや、あんたがいてくれて助かるわ、ありがとうね。」という言葉が繰り返され、心に響きます。忘れかけているたいせつなものをよびおこしてくれます。

◇　◇　◇

どんな時代でも、喜びと希望があり、夢のある生活ができたらすばらしい。大事にもしたい。
衆議院総選挙が、年末の気ぜわしさに拍車をかけても、ちょっぴり感傷的になりたい。わが家の、もう一人の誕生日は、年内のハイライト、暖かい気分で迎えたいものである。

（泉田字平林七）

昭年五十九年度 就学予定者

（昭和五十二年四月二日～五十三年四月一日生まれの方）

来春小学校に入学される百八十三名のみなさん、おめでとうございます。
健康に十分注意して、入学式には、みなさんそろって元気な顔を見せてください。
記載もれや誤字などがありましたら町教育委員会までお知らせください。☎八五—二一一一

（敬称略）

◆小坂小学校23名（男8、女15）

朽木英敏　林　俊也　渡邊和人　安藤真史　菅野まゆみ　渡邊郁子　高原のぞみ　佐藤真紀子　佐藤明子　佐藤和恵　佐藤知佳
安齋貴弘　原田健一　佐藤壽法　赤坂正美　山田由美　丹野真紀子　高橋美紀　仲野真奈美　遠藤晃子　佐藤友紀　佐藤　美
熊坂知美

◆藤田小学校97名（男52、女45）

牧野　司　我妻武司　一條崇幸　寺島康幸　佐藤大輔　吉田孝志　八巻貴裕　沼田由章　武田　悟　佐藤友晴　吉田久俊　遠藤祥史　佐藤淳一　佐藤智宏　佐藤喜則　浅野智礼　渡邊　聡　野村正勝　永塚裕徳　佐藤　仁　中村浩之　朝内雅俊　倉田憲太朗　渡邊泰徳　五十嵐友彦　廣瀬英昭　菅野ユミ　齋藤由美子
遠藤祐紀　太田　宏　黒田享範　冨田祐一　曳地信一　大和田健智　松田勇人　後藤克明　大関淳寛　齋藤善和　佐藤洋一　八巻裕高　佐藤由典　阿部善重　菊地博友　吉田健治　光野心一　佐久間修一　佐久間　透　佐藤　崇　飯塚　渉　小室　洋　加藤光雄　五十嵐和彦　仲野　徹　佐久間寿晴　國井晴美　三浦真理子

あの人この人 68

＝アマチュア無線を20年＝

佐藤和夫さん

（森山字西元木19　36歳）

「外国に行かなくても、いろんな国の人と交信することができる。そして、その国がらもわかり、アマチュア無線をしていて、ほんとうによかったと思っています」と話すのは、厚樫アマチュア無線クラブ会長でもある佐藤和夫さん。

現在、日本では電話級、電信級、二級、一級の四クラスの無線従事者免許があるが、ついこのあいだ小学一年生が電話級の免許をとり話題となった。この制度は、日本独特のもので、外国では、電信ができないと電話ができなくなっている。

和夫さんは、高校二年の昭和三十九年、電話級を取得し、高校三年で電信級、高校を卒業後二級を取り、現在は、もっぱら国外の人と交信しているそうだ。中学時代友だちの影響で、ラジオを自分で組み立てたりしているうちに、無線にも興味を持ったという。

昭和三十九年当時は、無線機の値段が高く、テレビのトランスなどをもらい、機械を自分で作り交信していたが、なかなか電波が遠くにとばなかった。

「高校二年の冬、アメリカの人と交信したのが最初で、その後、世界各国の約八割ぐらいと交信しました。すべて電信でですが、英語とスペイン語ができれば電話でも、たいていの国と交信ができます。もっと習っておくべきだったと思っています。でも、無線をしてたおかげで、ボツワナ、トンガ、オマール、カタール、ガボン、シエラレオーネなど、いままで、名前さえよく知らなかった国の人と交信でき、とてもうれしく思っています」と語る和夫さん。

本業は農業。ちょうど、農閑期の冬場が、ヨーロッパなどによく電波がとぶそうで、農家でよかったとも話してくれる。コールサイン（呼び出し符号）はＪＡ７――ＣＷＺである。

町内には、無線従事者免許を持っている人が百人ぐらいおり、全国では数十万人が持っているといわれている。今年の七月から電波法が改正され、違法電波（ＣＢ無線など、ただし、パーソナル無線は申請すればよい）の取り締まりが厳しくなっているが、興味をお持ちの方は、仙台で年三回国家試験があり、また、講習会も年数回あるので受けてみたらいかが。

「現在、低い周波数で交信していますが、混信の中でやっと目ざす局と交信できたときや、雪が降ったときの独特なノイーズなど、ほんとうに無線をしていてよかったと思っています」と熱っぽく語る和夫さんである。

國井洋子　本間章子　鈴木桂子　本田麻衣　徳江ひろみ　阿部美幸　鈴木香奈　齋藤千春　菊地由紀子　加藤奈織美　齋藤香　村上なお　佐藤里佳　榊由加里　安藤美奈子　菅野恵子　佐藤理香　安藤嘉代　大友裕子　斎藤順子　曳地ゆかり

佐藤尚子　大内尚美　高原幸恵　武田花穂子　八島智子　後藤聡美　須田和香子　佐藤奈織美　菊地秋穂　菊地博美　吉田菊江　羽賀多香里　佐藤美也子　高橋咲子　丹野ひとみ　渋谷博美　高橋めぐみ　高橋直美　佐藤恵　松浦育子

◆森江野小学校28名（男15、女13）

石井直人　大波孝至　佐藤和弘　鈴木賢二　徳江嘉泰　佐藤法覚　佐藤充　村上正幸

吉田貴宏　寺島高広　佐久間隆史　伊澤祐顕　近野正　大波雄　南清和　村上晴美

佐藤恵　本多由美子　賀藤恵　深瀬紀枝　齋藤美保　佐久間千尋

蓬田真紀　本多千穂　大波恵美子　大波恵利子　佐藤稚子　実沢広美

◆大木戸小学校25名（男9、女16）

後藤正幸　松浦弘二　松田博之　齋藤豊文　齋藤靖彦　竹田美歩　今野由美子　齋藤智恵子　佐藤理絵　松浦ユリ子　佐藤千春　八島恵美子　菊池志帆

渋谷憲由　小石川秀和　松浦剛志　松浦秀樹　蓬田真奈美　松田幸枝　今野由起子　佐藤真由子　大河原徳子　高橋ひとみ　志村有希　阿部百合子

◆大枝地区10名（男6、女4）

小林裕之　松浦俊紀　鈴木勉　遠藤悦子　佐藤梨恵

後藤誠　佐藤信也　木村恒夫　児玉香織　佐藤美由紀

おしらせ

昭和五十九年度 幼稚園児を募集

藤田幼稚園と森江野幼稚園では就学一年前の幼児を対象として園児を募集いたします。

希望者は、五十九年一月十一日から十三日までの間に、それぞれの幼稚園に申し込んでください。

その際、午前中は授業時間ですので、できれば午後二時から四時までの間にお願いします。

※くわしくは「かいらん」をご覧ください。

昭和五十九年度 国見町奨学生募集

当町では、故山田長一氏が町出身者の育英・奨学のために寄付された財産などをもとに、奨学金制度を実施しています。

五十九年も、次の要領で奨学生を募集します。希望者は町教育委員会まで申し込んでください。

現在、中学三年生で希望の方は県北中学校へ申し込んでください。

※くわしくは「かいらん」をご覧ください。

◆修学資金（毎月）

○募集人員　若干名

○金　額　高校八千円以内

高専一万円以内

大学一万五千円以内

◆入学支度金（入学時に貸与、一年以内に月賦で返還）

○募集人員　若干名

○金　額　高校五万円

大学二十万円

㊟ 国・県や他の団体から同種の奨学資金の貸し付けまたは、給与を受けていないことが前提となります。

◆申し込み期間

昭和五十九年一月十日から一月三十一日まで

人身事故が起きました。

あなたは大丈夫ですか？
銃の取扱いに気をつけましょう

福島県

藤田保育所の入所児童募集

藤田保育所では、昭和五十九年度の新入所児童を、次のとおり募集します。

◆受付期間　昭和五十九年一月二十三日（月）から二十七日（金）までの五日間（午前八時半～午後五時）

◆受付場所　藤田保育所

◆対象年齢　満一歳以上（昭和五十九年四月一日現在）

◆募集定員　一〇〇名

◆持参していただくもの　印鑑

※なお、くわしいことは藤田保育所（☎八五－二三七四）か役場住民課福祉係（☎八五－二一一一）におたずねください。

国見の地名 ⑦

番匠田（ばんしょうでん）

菊池利雄

徳江村番匠田所在図
(国見町役場作成図による)

石母田、徳江の地名に番匠田がある。番匠とは往古、飛騨国（現岐阜県高山市付近）や大和国（現奈良県）から交替で京都に上り、朝廷の木工寮につとめて、寺社や官人の住居等の建立・修理にあたった工匠（大工）のことで、番（組）をくんで交替勤番することから、この名がおこったといわれる。

国見における番匠田の分布についてみると、いずれも条里制水田の遺構地内に位置しており、徳江・番匠田の付近には『類聚国史』に山階寺（奈良県の興福寺）の僧智興が、平安時代のはじめ天長七年（八二〇）に、官寺に準ずる定額寺の扱いを受けた。菩提寺を信夫郡（当時は伊達郡も含まる）に建立しており、その推定遺構地とされる福島市の腰浜廃寺や湯野廃寺跡から出土するものと、同じ種類の古瓦の出土地があって、往時広大な寺院が営まれていたとの伝承地（徳江廃寺跡）があり、番匠田はこの寺院抱えの大工（番匠）給田とも考えられる。番匠田の近くには佛供田があり、この寺への供物の費にあてられていたと考えられ、ともに徳江廃寺関連の地名とみられる。

石母田の番匠田からすこし離れた東北部には伊達氏の有力家臣であった石母田氏の地頭屋敷、石母田城があり、この番匠田は、石母田城主抱えの工匠（大工）給田とも考えられるが詳らかでない。

このような来歴をもった番匠田地名も、最近圃場整備事業にともなう、字名変更によって消滅してしまったが、貴重な文化遺産でもある地名の、記録による保存がせつにのぞまれる。

参考文献　国見町史一、二、四巻　官職要解・和田英松著

推薦入学者を募集
福島大学経済学部

福島大学経済学部の「野間主コース」では、次の内容で社会人推薦入学を実施します。

一、出願資格は、次の条件に該当する者で、学力、人物、健康状態が優れており、出身学校長によって推薦された者とします。

イ昭和五十八年三月以前に高等学校を卒業した者またはそれに準ずる者

ロ昭和五十九年三月に高等学校の定時制または通信制課程を卒業見込みの者

ハ昭和五十九年三月に高等学校の商業に関する学科を卒業する見込みの者で就職が内定している者

二、選抜方法

イ小論文、面接を課し、勤労者主婦等に広く門戸を開放することを重視して選抜する

ロ共通一次学力試験は免除する

三、募集人員

六〇名以内

四、出願期間

昭和五十八年十二月十七日（土）から十二月二十三日（金）まで

五、試験日

昭和五十九年一月二十一日（土）

六、募集要項の請求先並びに照会先

郵便番号九六〇－一二

福島市松川町浅川字直道一

福島大学学生部学生課入学試験係

昭和五十九年度 電話級アマチュア無線技士の試験案内

一、試験地・受付期間・試験の日時

試験地	試験申請書の受付期間	試験の日時
仙台市	一月四日(水)から二十五日(水)まで	三月二十六日(月)から四月二日(月)までの間の指定する日時
	五月一日(火)から二十五日(金)まで	七月二十三日(月)から三十一日(火)までの間の指定する日時
	九月一日(土)から二十五日(火)まで	十一月五日(月)から九日(金)までの間の指定する日時

二、提出書類　試験申請書

三、試験手数料　二、〇〇〇円（所定の用紙により郵便局又は銀行に払い込んで納付してください。）

四、試験申請書の提出先

財団法人、無線従事者国家試験センター　東北支部

五、その他

㈠郵送による申請書は、書類が完備しており、かつ受付期間中の消印のあるもの。

㈡試験の日時は、この表のうちから指定し、受験票により通知。受験票に記載された試験日時等の変更はできません。

㈢受験票は、試験開始日の十五日前ころまでに送付します。

国税だより

◉貯蓄と税金

私たちは、不時の出費などに備えて、預金をしたり公社債を買ったりして貯蓄をしています。

預金や公社債の利子は、利子所得として所得税がかかりますが、所定の手続をとることによって一定額まで非課税となります。

詳しくは、最寄りの税務相談室や税務署へどうぞ!!

善意の窓

町社会福祉協議会に

◆斎藤清さん（第八）から
五万円－故ミツさんのご遺志

◆東海林正子さん（本町）から
二万円－故よしさんのご遺志

◆保原青年会議所から
一万円－チャリティーの益金

県北中学校に

◆奥山モトさん（源宗山東）から
雑布六十枚

大木戸小学校に

◆志村良七さん（大木戸）から
児童用一輪車十台（十五万円相当）

藤田小学校に

◆後藤邦彦さん（本町）から
二万円－故豊三郎さんのご遺志

◆東海林正子さん（本町）から
二万円－故よしさんのご遺志

12月　師走（しわす）		1月　睦月（むつき）	
20日（火）	満　月	1日（日）	元　日
22日（木）	冬　至	2日（月）	初荷・初夢
23日（金）	皇太子誕生日	4日（水）	官庁御用始め
25日（日）	クリスマス	6日（金）	小　寒
28日（水）	官庁御用納め	11日（水）	鏡開き・蔵開き
31日（土）	大みそか	15日（日）	成人の日

心配ごと相談日

場所：役場二階相談室（東側入口からお入り下さい）

時間：9時～12時

こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。

〔相談員〕

12月24日（土）桜沢　正・吉田とし子

1月5日（木）鈴木　正雄・山内　聰子

1月14日（土）遠藤　喜市・牧野　容子

公民館だより

国見町公民館
電話 ㈷2676 ㈲4156

第十三回文化祭を終えて

文化祭実行委員長　秦　三郎

　例年のように、意義深い文化の日を中心に、町教育委員会・町文化団体連絡協議会が主催者として一般展示会と、芸能発表会（第一部と第二部）が行われ、一ケ年のそれぞれの団体の活動の展示と、発表が行われたのですが、その内容と成果などを通して、感想と明年に期待することなどを含め申しあげてみたいと思います。

　私たちは、簡単に今の生活は、文化に恵まれていると言われています。世の中が、ひらけ進んで、広い意味での生活が豊かになってきましたし、これからもさらにひらけ進んでいくと思います。

　このようなことに、私たちは、知らず知らずその恩恵を受けているのですが、その受け方について考えてみることがたいせつだと思います。その受け方は、年代によってまちまちです。高齢者の方、若い方、それぞれに時代の感覚によって違いましてさまざまです。

　こんなことから、物に触れてみる、目で見る、人と話しをしてみる、そんなことからじかに感じとるものがなければならないのではないでしょうか。そういう意味をもって、一般展示会があると思うのであり、芸能発表もそのためだと思いますし、有形、無形の文化遺産として残されていくのだと思います。

　私は、こうした考えから、一般展示会の三日間、その内容について、特別目新しいものはなかったと思いますが、それぞれの団体が、個人が、一ケ年の丹精をこめた作品であり、芸術的価値も高く評価されるべきものと思います。

　いくら良い作品でも、催しでも参観者や聴講者が居なくては、その効果の意義はありませんし、骨折損のくたびれもうけに終ってしまうでしょう。そのための演出に、工夫と手段が必要で、その点の改善が必要だったと思いました。

　また、二回に分けて発表された芸能会については、団体が多く、時間を制約したこと、民謡の部と舞踊などを分離せず、交互にプログラムを組んだために、心配していた観客も多く、張りのある発表がなされたものと思いました。これも、町民への周知の方法などについて、研究する必要があると思いました。

　最後になりましたが、学校からの作品も多数陳列いただき、多くの方々に見ていただき有意義でした。

　文化祭は、町のお祭りとして盛りあげ、一人でも多くの町民がこれに参加すること、観賞すること、会場に集まることが文化をすすめることにもなると思います。

　明年度は、町の各機関の方々の御協力を得て開催したいと思います。また、町民のみなさんよりもご感想ご意見などをお聞かせいただき、開催することができますなら、もっと充実した文化祭が開かれると思います。

　開催に御協力いただきましたみなさんに、厚く感謝を申しあげます。

熱心に聴講!!
「薬草教室」

　さる、十一月二十四日、午後一時から公民館で、薬草、果実酒の研究においては第一人者である福島市在住の大沢章先生を迎えて教室を開きました。

当日の悪天候その他の悪条件にもかかわらず熱心にメモを執る三十名の聴講生の姿が見られました。

講義の内容は現代のまちがった食生活を指摘し野草を摂取することにより是正することが出来ること又薬草、果実酒についても標本をもとに採取場所、時期、調整の仕方、保存の方法等の説明があった。

又、今話題の薬草「アマチャズル」についても説明があり予定時刻を延長し質問の時間にあて好評のうち四時半に散会しました。

小雪の中、力走
国見チーム、堂々四位入賞

伊達地方体育協会、伊達地方各町教育委員会共催による第二回郡内駅伝競走大会が、さる十一月二十七日伊達町十時スタートで川俣町までの十二区間、四十八キロメートルで行なわれました。チーム編成は一般の部、中学生の部、高校生の部ともそれぞれ十二名。ただし一般の部は内女子一名四〇歳以上一名を含める規則です。当日出場チームは一般十チーム、高校三チーム、中学一チーム、あいにく小雪がちらつく中、各チームの選手が力走しました。

我が国見チームは町内一周駅伝競走大会より選抜された選手、大いに健闘し昨年を上回る第四位に入賞しました。タイムは二時間五十八分五十二秒でした。選手の方々大変御苦労様でした。

なお大会結果は次のとおりです。

一位	川俣町A	2時間44分48秒
二位	保原陸協	2時間47分29秒
三位	梁川町A	2時間50分52秒
四位	国見町	2時間58分52秒
五位	桑折町	3時間01分23秒
六位	伊達走友会	3時間01分42秒
七位	梁川町B	3時間04分19秒
八位	川俣町B	3時間08分15秒
九位	月舘町	3時間10分32秒
十位	霊山町	3時間12分58秒

▲優勝・大木戸チーム

▲個人優勝、剣道女子中学生の部

第7回町内一周駅伝競走大会成績結果 (11月6日)

一般の部

◎優　勝　大木戸Aチーム　1時間21分49秒
◎準優勝　石母田Aチーム　1時間21分50秒
◎第三位　小坂チーム　1時間22分35秒

中学生の部

◎優　勝　県北中Aチーム　1時間21分39秒
◎準優勝　県北中Bチーム　1時間24分19秒

区間賞（一般の部のみ）

1区	安積直樹（小坂）	2区	鴨田清一（小坂）
3区	松田岩夫（大木戸A）	4区	斎藤松男（源宗山）
5区	国分政勝（石母田A）	6区	阿部　博（大木戸A）
7区	山田一郎（小坂）	8区	市川忠明（石母田A）
9区	後藤　宏（大木戸A）	10区	佐藤武徳（石母田A）

第18回国見町・桑折町青少年健全育成剣道大会成績結果 (10月30日)

団体戦の部

小学生低学年（2年・3年）
　優勝　国見A　準優勝　国見C　第三位　桑折D
小学生高学年（4年・5年・6年）
　優勝　桑折A　準優勝　国見A　第三位　国見C
中学生
　優勝　国見A　準優勝　桑折A　第三位　国見C

個人戦の部

小学生（1年・2年）
　優勝　瀬戸正人（国）準優勝　遠藤崇（国）第三位　高橋闘志也（桑）
小学生（3年・4年）
　優勝　朽木貴之（国）準優勝　木口拓哉（国）第三位　八島卓也（国）
小学生（5年・6年）
　優勝　田村渉（桑）準優勝　阿部仁志（桑）第三位　清水路典（桑）
中学生（男子）
　優勝　木口英則（国）準優勝　佐野雅治（国）第三位　亀岡隆夫（桑）
中学生（女子）
　優勝　松浦裕子（国）準優勝　木口麻子（国）第三位　国井江美（国）

第三期町民学校開講について

町公民館では第三期町民学校として「うたい」と「パッチワーク」の二課目について予定しております。

うたいについては夜間コース、パッチワークについては昼間コース、期日は二～三月にかけて、その他詳細については来年になりましたらチラシを配布いたしますので、皆様お誘い合せて入校なさるようお知らせいたします。

寄贈

図書券　一万円　保原青年会議所

あつかし俳句会

歓声をあげて紅葉を眺めけり　奥山甲二
小春日や道辺に昼餉の人夫達　熊田一陽
濃き淡き一山織なす錦紅葉　佐久間山月
言はでもの一言悔ゆる冬の夜　小野寺蔦水
窓明けて酔ひさます眼に冬の月　阿部しげを
ふかし藷それにしても秋深まりし　増田三果樹
折るも惜し折らぬも惜しき紅葉かな　佐藤国楓
リハビリの胡桃掌に鳴る朝の鵙　阿部亭司
群雀ねぐらをまどう秋時雨　斎藤山水
子等の平和願うてけふの七・五・三　牧野武夫
草の実をつけて史跡をたづね行く　角田昭子
山腹の紅葉に埋る薬師堂　原田和喜
熟年を気負うて空し枯木道　森田栄子

わだい

貝田駅に環境庁長官賞
～全国花いっぱいコンクール～

▲表彰状を手にした駅員のみなさん

第二十回全国花いっぱいコンクールで、貝田駅が「駅の部」で環境庁長官賞に輝きました。このコンクールは、花で児童生徒の心をなごませ、旅情を慰め、地域を飾ろう——と毎年行っているものです。

貝田駅は、二十八年四月、信号場から駅に昇格した記念に、ホームに花壇を造り、以来、歴代駅員が休日を返上して、除草、消毒などの手入れに当たりました。今では、チューリップ、グラジオラスなど二十三種の草花と、アカマツ、モミジといった二十五種の庭木が延べ四百メートルのホームを彩っています。

井上駅長はじめ六人の駅員は、「今回の環境庁長官賞受賞を励みに、より美しい駅づくりを続けていきます。」と話していました。

尺上が六千五百匹
～内谷沼でコイ揚げ～

十一月二十日と二十二日、内谷沼でコイ揚げがありました。これは、駅前の山一魚店の佐藤俊一郎さんが沼を借り養殖し、毎年秋に収穫しているものです。

数日前から沼の水を干し、腰まで水につかりながら、十数人で網を引く。両日とも、北風が吹き、とても寒い日で、手もかじかむほどでした。

網がせばまると、逃げまどうコイたち。引き網を固定して、今度はすくい上げる作業。網には、尺ものゴイが十数匹、銀りんをおどらせながら入ってくる。

こんな作業が二日間で五回。収穫量は約六トン半、尺ものコイがざっと六千五百匹。春に放流した十五センチ、百グラムに満たない稚魚の成長のかげには、一日三回のえさ入れの作業がありました。

佐藤さんの話しでは、成長は順調だったそうです。

▲腰までつかりながらの作業

岩渕遺跡で
差しガヤ修繕

町文化財である、縄文(じょうもん)時代の復元住居「岩渕遺跡」で、このたびカヤ屋根の差しガヤ修繕を行いました。

「岩渕遺跡」は、復元後十年近い年月がたち、だいぶいたみ、この作業となりました。原材料のカヤは、小坂峠付近から、鳥取の後藤伝吉さんらの協力を得て調達、作業には、小池市助さん(76)一條長助さん(77)本田末治さん(76)宍戸栄さん(75)の屋根ふき師が担当しました。いずれも、七十歳代の今では貴重な伝統技術保持者のみなさんです。

「岩渕遺跡」は、全国でも最大規模の住居跡で、町外からの見学者も多数あります。ぜひ、みなさんもご覧ください。カギは教育委員会にあります。

なお、屋根にあがって遊んだりしないでください。

▲手さばきもあざやかに

戸籍の窓口

(11月受付分)

出生おめでとうございます

子の名	保護者	部落
大輔(だいすけ)	菅野 正一	内谷西
寛哲(ひろあき)	佐藤 育男	第四
哲也(てつや)	樋口 正利	錦町
宏明(ひろあき)	宍戸 明	山崎小舘
美智子(みちこ)	村上 義敬	第八
愛(あい)	寺島 和司	第十一
香緒利(かおり)	堀口 尚之	源宗山北
拓也(たくや)	村上 昭一	第八
弘美(ひろみ)	阿部 洋一	大木戸
夕紀(ゆき)	仲野 章一	泉田中
芳幸(よしゆき)	斎藤 幸則	貝田

ご結婚おめでとうございます

氏名	部落
一條 正	前田
山田 美和子	福島市
和泉 喜久夫	第十二
渡辺 やす子	梁川町
一條 善助	太田川
中野 ヒデ子	桑折町
明石 武彦	福島市
徳江 真弓	本町
佐藤 金宏	石母田東
鈴木 みや子	川俣町
比金 敏春	源宗山北
菊地 洋子	白石市

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	部落
斎藤 ミツ	85	第八
後藤 ミトセ	90	徳江北
東海林 よし	84	本町
幕田 利男	54	源宗山西
松浦 とめよ	82	石母田原
星野 庄之助	73	光明寺

人口と世帯

12月1日現在(前月比)11月中のうごき

人口	男 5,902人	(＋3)	転入	13人
	女 6,235人	(－9)	転出	24人
	計12,137人	(－6)	出生	11人
世帯数	2,868戸	(－1)	死亡	6人

◆今年一年お世話になりました。みなさん、よいお年をお迎えください。来年もヨロシク!! S

発行・編集 国見町企画課 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二ノ2の1
〒九六九－一七 ☎藤田(〇二四五八五)二一一一(代表)